

具体的な選抜方法と、資質・能力との関係【詳細】

理学研究科(博士前期課程)では、一般入試の他、推薦入試、特別選抜入試、社会人入試、外国人入試を実施し、多様で特色のある背景を持つ人材の受け入れを目指しています。また、入学試験では、書類審査、学力試験、面接試験等により志願者の能力や適性等を総合的に評価します。

一般入試

専門分野と英語の学力試験を行い、「基礎学力と論理的思考・表現力」「国際性・多様性」を評価し、出願書類審査で「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「科学的探究心・自己研鑽」を評価する。「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「社会的責任感・倫理観」「科学的探究心・自己研鑽」「国際性・多様性」に関して、面接および口頭試問を行い、各資質をバランスよく有している人材を選抜する。

推薦入試

志望する専攻の基礎となる本学理学部の学科の卒業見込者のうち、特に優秀な成績を修めている者を対象とする。

出願書類審査で「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「科学的探究心・自己研鑽」を評価する。「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「社会的責任感・倫理観」「科学的探究心・自己研鑽」「国際性・多様性」に関して面接および口頭試問を行い、各資質をバランスよく有している人材を選抜する。

特別選抜入試

大学卒業見込者のうち、優秀な成績を修めている者を対象とする。

出願書類審査で「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「科学的探究心・自己研鑽」を評価する。「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「社会的責任感・倫理観」「科学的探究心・自己研鑽」「国際性・多様性」に関して、面接および口頭試問を行い、各資質をバランスよく有している人材を選抜する。

社会人入試

社会人としての職務歴を有する者を対象とする。

英語の学力試験を行い、「基礎学力と論理的思考・表現力」「国際性・多様性」を評価し、出願書類審査で「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「科学的探究心・自己研鑽」を評価する。「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「社会的責任感・倫理観」「科学的探究心・自己研鑽」「国際性・多様性」に関して、面接および口頭試問を行い、各資質をバランスよく有している人材を選抜する。

外国人入試

日本国籍を有しない者で、かつ日本国の永住許可を得ていない者を対象とする。

英語の学力試験を行い、「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「国際性・多様性」を評価し、日本語能力に関する外部試験の受験結果によって、日本語による「コミュニケーション力」についても評価する。「基礎学力と論理的思考・表現力」「コミュニケーション力」「社会的責任感・倫理観」「科学的探究心・自己研鑽」「国際性・多様性」に関して、出願書類による評価と面接および口頭試問を行い、各資質をバランスよく有している人材を選抜する。

2024年4月1日改正